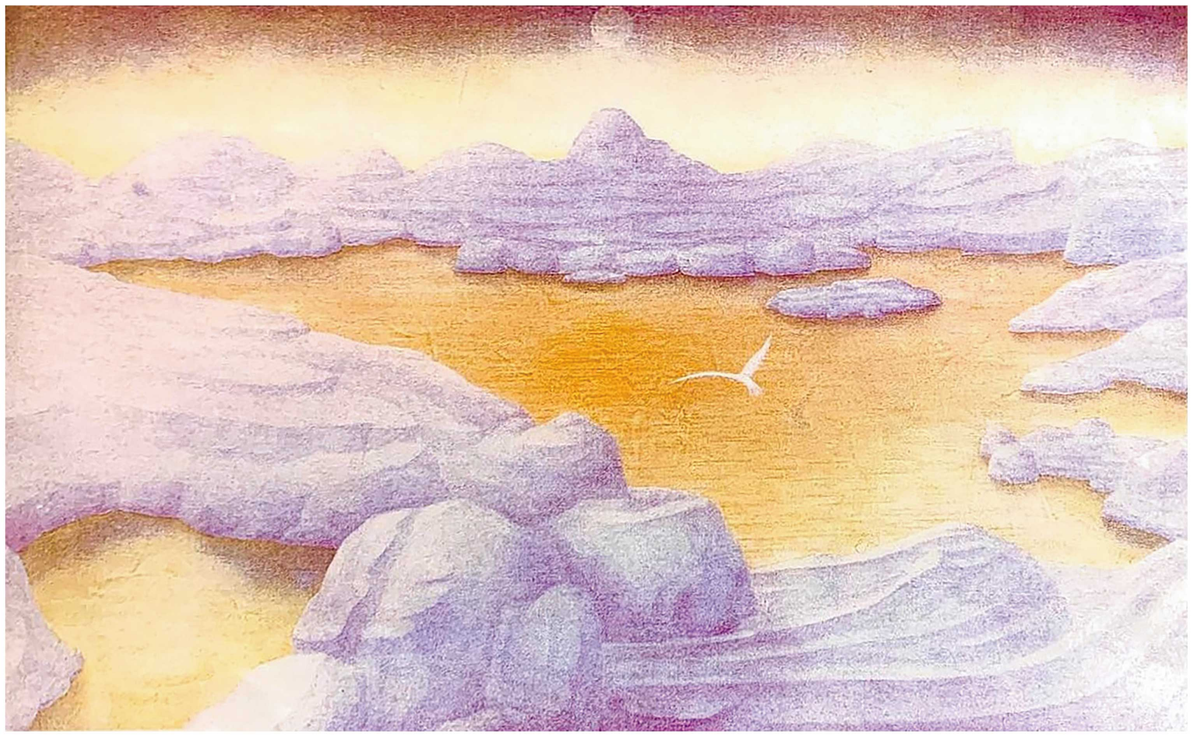
山形県立酒田中学校・酒田第一高等学校・酒田高等学校・酒田東高等学校

東京亀城会々報

43
2023
[No.43]

TOKYO KIJO TIMES



佐々木　伸（53回）／「黄泉」2004年 油絵

TOKYO KIJO TIMES
CONTENTS

2　会長・同窓会長ご挨拶
3　酒東校長・酒東前校長ご挨拶
【令和4年度 母校報告】前校長　大山　慎一
4~5　【令和4年度 懇親会】実行委員長　齋藤　元治（47回）
6~7　【我ら幹事年】
五十嵐　智（28回）　三浦　光紀（38回）　鈴木　貞春（68回）
8~9　【令和5年度 特別企画】
どうなる？どうする？同窓会～酒田市高校同窓会交流座談会～
10~11　【誌上キャリア研修】
佐々木　洋（50回）　河島　三二（56回）　塩見　知子（65回）
飯野　雄一郎（65回）　清水　美保（61回）　齋藤　剛（72回）
12~13　【酒東偉人伝 第7回】作家：北　重人（41回）
14　【Uターン奮闘記】西村　公男〈株式会社ニシムラ〉（60回）
15~17　【同期会エール】
18　【還暦を迎えたら　同期会、始めてみませんか】鳥海　重年（45回）
画家：佐々木　伸（53回）
19　令和4年度事業報告／予算決算／令和5年度年度事業案／人事案
20　令和5年度総会・懇親会のお知らせ／新卒生いらっしゃい！（98回）
編集後記

最上の流れにうるほふ里の　学び舎みどりの希望はみちて
明るしや　清けしや　われらの園　われらの門
あしたに夕べに集ふ　手を引き助けて円かに睦みて
愛あり仁ある人とならん

ああ見よ鳥海七千餘尺　虚空に聳ゆる巨人の姿
黙示に学びてわれらの健児　六百並んで高きに向ふ

98回卒！ 新卒生いらっしゃい！ 先輩、よろしく！

今年の卒業生は98回卒です。
東京へ上京した新卒生。
学年幹事のお二人を紹介します。



早稲田大学 人間科学部
知野　皆弥（ちの　みなみ）

この度は東京亀城会に入会することができ、大変嬉しく思います。同窓会の皆様の多大なるご支援により、在学時は様々なことにトライし、貴重な経験を得ることができました。今後は、酒東生が全国、そして世界で活躍できるよう力を尽くして参ります。これからどうぞよろしくお願いいたします。



早稲田大学 文化構想学部
富樫　優（とがし　ゆう）

この度は東京亀城会に加入させて頂けること、大変嬉しく思っております。
酒田東での3年間はコロナ一色でしたが、そんなことも笑い話として懐かしく語り合える日が来ればいいと思っています。
酒田東の可能性を広げられるように努力していくつもりですので、どうぞよろしくお願いします！



■地下鉄／丸ノ内線・半蔵門線・千代田線・東西線
都営三田線
大手町駅下車A4、E1出口直結
■ＪＲ／東京駅丸の内北口より徒歩7分

「4年ぶりの総会・懇親会」へようこそ
アトラクションは鈴木貞春さんの「シャボン玉ショー」！



コロナ禍の影響で、ここ3年ほど、総会・懇親会が開催できませんでした。
「みんなに会いたい、会って故郷や近況のことを語り合いたい」とうずうずされていた会員の方も多かったのではないでしょうか。
お待たせしました。今年、なんと4年ぶりに東京亀城会総会・懇親会を開催します。
今年は末尾8の年次が幹事です。
68回卒のキャラメルマシーン・鈴木貞春氏のソロ活動「シャボン玉ショー」でお楽しみいただき、さらに酒田の地酒や特産物を景品とした『大じゃんけん大会』も企画しております。
是非、当日、サンケイプラザにお集まりいただき、久しぶりに旧交を温めましょう。そして、エール、応援歌、校歌でここ3年の憂さを晴らし、大いに盛り上がりましょう！ お待ちしております。

実行委員長　梅津　功（58回）

本年度当番幹事【38回、48回、58回、68回、78回、88回】

■日　時／令和5年6月24日（土）14：00から（受付13：30より）
■会　場／大手町サンケイプラザ4階ホール
千代田区大手町1-7-2　TEL.03-3273-2258
■会　費／ 9,000円・学生招待
■申し込み／ t-kame@googlegroups.com（宮本）

広告ご支援のお礼『感謝申し上げます!』

今年も地元企業の皆さま、OBの皆さまの熱いご支援に心より感謝申し上げます。「酒田と東京の架け橋になる」を合言葉にUターン人材募集やビジネス展開でもお力になれるように心掛けて参ります。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

（広告担当：白畑・菊池・橋本）

東京亀城会会報43号

○発　行／2023年5月15日
○発行者／信夫　優子
○編集長／瀬尾　亜希子
○住所変更等連絡先／宮本　健一
t-kame@googlegroups.com
○印刷所／コマツ・コーポレーション
○発行所／東京亀城会（事務局）
東京都足立区綾瀬
3-17-10

43号編集スタッフ

○編　　集／安藤　茂克（60回）
○広　　告／菊池　佐恵（56回）　橋本　裕子（60回）
白畑　優（60回）
○問い合せ先／瀬尾　亜希子（65回）
（会　　報）　akiko@mokuren.gr.jp

編集後記

今年も多くの方のご協力で会報を発行させて頂くことができました。特別企画として開催した各高校同窓会の座談会では有意義な意見交換をすることもできました。心より感謝申し上げます。
今年は例年通り6月に懇親会が開催されますし、そろそろ久方ぶりの同期会を開催しようという学年も多いのではと思います。滞っていたものが一気に流れ始めた感がありますが、人と直接会って交流することや行きたい場所へ足を運ぶことが人生を豊かにするとコロナ禍を体験し身に染みて感じています。同窓のご縁が広がっていきますように。

（瀬尾　亜希子・65回）

会長・同窓会長・校長ご挨拶
前校長母校報告

コロナ禍を越えて



東京亀城会 会長
信夫　優子（43回）

元木会長からバトンを引き継いで8ヶ月がたちました。年齢を考えると躊躇う思い大ですがどんなに短くとも次の方にバトンをと願っています。皆様よろしくお願いいたします。

コロナ禍が未だ収束せずの中でしたが、昨年11月、懇親会を再開いたしました。これを期に総会、懇親会が新たな復活を遂げることを念じています。先日、2022年の小中高生の自殺者人数が514人と発表されました。過去最多であると。コロナ禍であれも禁止、これも中止の状況が若い人から未来を奪ったのかと暗澹たる思いでした。逝ってしまった人は二度と再び戻ってこない、この絶望的な状況に生き残った者はと考えてしまいます。が、淡々と日常を続けること、その土壌から新しい望みが生まれてくることを願い続けること、これしか無いと自分に言い聞かせています。

当会は今年の総会、懇親会の参加費を学生は無料といたしました。当会がこの大都会に生きる方々の拠り所でありたいという思いの一助になれば幸いです。皆様、6月24日にお会いしましょう。

「人の通らぬ道」



亀城同窓会 会長
髙橋　健（56回）

東京亀城会の皆様、令和4年度より会長を務めております、56回卒業の髙橋健と申します。東京亀城会様におかれましては、予てよりその活発な活動やまとまりのよさ、盛大な総会や懇親会について耳にしておりました。また、母校や亀城同窓会に対しまして、多大なるご支援をいただき、心より御礼申し上げます。貴会の今後の益々のご発展を祈念いたします。

今年度は158名の新入生を迎え、入学式では代表生徒が力強く誓いの言葉を述べました。我が母校の伝統「質実剛健」は今も健在であることに胸が熱くなりました。同窓会代表の祝辞として、アメリカの詩人ロバート・フロストの「森の分かれ道では、人の通らぬ道を選ぼう。すべてが変わる」という言葉を、激励を込めて贈りました。

近年の後輩たちの活躍には目を見張るばかりです。継承しながらも新たな伝統を創造し、しかも大きな足跡を残しています。先輩は、後輩に範を示すべきところなのでしょうが、逆に刺激をもらっています。嬉しいことではありますが、私たちも、我が同窓会をより発展させていく意欲を新たにしたところです。同窓会の変革も考えています。まさに私たちも、「人の通らぬ道」を選び、前へ前へと進んでいきましょう。

皆様との再会を、楽しみにしています。

古書専門店
五十嵐書店
ANTIQUARIAN BOOKS
五十嵐智（昭和28年卒）
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-20-1
www.oldbook.jp

相川俊明法律事務所
弁護士　相川　俊明（昭和三三年卒）
〒三三〇-〇八五四
埼玉県さいたま市大宮区桜木町四-九七
電話　〇四八(七二九)四七〇七
FAX　〇四八(七二九)四七〇八

元木徹法律事務所
弁護士　元木　徹（昭和四二年卒）
〒一一三-〇〇三三
東京都文京区本郷三丁目十九-四
本郷大関ビル七階
電話　〇三(三八六八)二八六六
FAX　〇三(三八一一)三七二二

税理士法人　大手町税経
税理士　渡辺　亮（昭和三九年卒）
〒一〇一-〇〇四七
東京都千代田区内神田一-四-一
大手町21ビル
電話　〇三(三二九三)九一〇九

コロナ後に向けて



酒田東高等学校 校長
齋藤　一志

この4月に酒田東高等学校長を拝命し、山形県青年の家より異動してまいりました。東京亀城会の皆様には、長年にわたり格別のご支援を賜っておりますことに、心より御礼申し上げます。

さて、過日本校は158名の新入生を迎えて今年度をスタートしました。

平成30年度の探究科設置、令和3年度のスーパーサイエンスハイスクール指定を土台にした「SAKATO新世紀」の取組みは、生徒全体に主体的に学びに向かう姿勢を浸透させ、確かな成果を実らせています。この春の卒業生は国公立大医学部3名、京都大1名、東北大6名、北海道大3名など国公立大学の合格率は65％とここ10年で最高でした。また、山岳部女子のインターハイ6位、全国高等学校英語スピーチコンテスト4位をはじめ、陸上競技部、科学の甲子園の全国大会出場など全国レベルの活躍が目立っています。

コロナ禍の下で制約されてきた学校活動も、ようやく日常に戻りつつあり、3月にはマレーシア研修も再開しました。

蓄えてきた力をエネルギー源として飛躍すべく取り組んでまいりますので、引き続きご支援をお願いいたします

愛あり仁ある人とならん



酒田東高等学校 前校長
大山　慎一

私が第21代校長として勤務した令和3～4年度の2年間は、百周年の直後であったことから、酒東の新しい百年の歩み出しを「SAKATO新世紀」と題して学校経営に当たりました。コロナ禍の様々な制限や内向きな社会的気分をもものともせず、全校生徒・教職員は、「愛あり仁ある人とならん」の思いを胸に前例のない挑戦に臨み、知恵と工夫、しなやかな感性を十二分に活かして、数多の成果を上げてくれました。

この間東京亀城会の皆様から賜ったご支援やご厚誼の数々には、感謝に堪えません。中でも印象深いのは、一昨年10月に東京サンケイプラザの先輩方と酒東体育館の全校生徒・教職員とがオンラインで対面した「講演会&トークショー」です。百周年記念として御会からご寄贈いただいた450インチスクリーンとステージ後幕のお披露目を兼ねた企画でした。

事前に行われた検品時、後幕に金糸で刺繍された「愛あり仁ある人とならん」の堂々たる文字を、元木徹前会長と並んで見上げました。その時の前会長の表情を私は忘れることができません。記念イベントと共に、私の酒東時代の大切な記憶です。



▲令和3年度「科学の甲子園　山形県大会優勝・数学部門全国優勝」チーム



▲令和4年度「科学の甲子園　山形県大会2連覇」のチーム

社会の中で“生きにくさ”を感じている方
まずはお気軽にご相談ください。

一般社団法人リュッケ
lykke

相談支援センター「タック」
TEL：042-686-2833

障害者就労移行支援 lykke アカデミー
TEL：042-649-8260

住所：〒192-0081 東京都八王子市横山町 25-16 フロイデンビル 2F
URL：https://www.lykke-hachioji.com

スマートフォンでも
ご覧いただけます。

丸市　豊也（45回卒）

3年ぶりの懇親会開催される



実行委員長
齋藤　元治（47回）

東京亀城会の第57回懇親会が令和4年11月5日大手町サンケイプラザで開催されました。例年、懇親会は総会と併せて行われていましたが、コロナ禍で2020年から総会は書面開催とし、懇親会は中止しておりましたので3年ぶりです。

昨年は、6月に総会決議を経て信夫優子新会長（43回）の新体制がスタートし、コロナ禍制約下での懇親会実現に向け、新旧会長、理事の皆様、事務局による議論を経て、ご来賓の他校同窓会代表も含め、総勢65名による3年ぶりの懇親会が開催できました。

物故者への黙とうに始まり、信夫新会長のご挨拶、元木前会長（42回）への感謝状贈呈、母校大山校長のビデオ近況報告と続き、元会長相川様（33回）の乾杯ご発声により懇親会がスタートしました。

堀尾和孝さん（徳島県出身）のギターテクニックに盛り上がり、恒例のジャンケン大会では信夫会長のハチマキのリードでムードは最高潮に達しました。

最後にマスク越しでしたが校歌斉唱、エール交換で締めくくり、菅原副会長（42回）の閉会の辞で、無事に懇親会を終了できました。企画準備された方々のご協力に感謝申し上げます。



▲受付は東京亀城会理事のメンバーでお久しぶりです!



▲司会：長澤真理さん（57回）　斎藤一史さん（57回）



▲開会の挨拶：実行委員長 斎藤元治さん
同期のみなさまとご一緒に

庄内弁を交えてのご挨拶が暖かかったです。これからよろしくお願いいたします。



▲新会長 信夫優子さんご挨拶



▲元木前会長へ感謝状を贈呈

長い間ありがとうございました!



◀応援団
梅津功さんのエール

◀酒田東高等学校校長
大山慎一先生より、
ビデオメッセージをいただきました

アコギー本勝負!
素晴らしい演奏と楽しいトークで盛り上がりました。
会場からのリクエストに応えるコーナーも。





やはりこれがないと締まりませんね

◀今年のイベントは、堀尾和孝さん



▲みんなで乾杯!!



▲酒東校歌の黙唱





▲コロナ対策もばっちりのテーブル席



和洋中ビュッフェスタイルの美味しいお料理!





2019年以来の懇親会
やはり会ってお話できるのが嬉しいですね!
懐かしい顔と顔、笑顔が沢山!!





コロナ禍で開催が見送られてきた懇親会、最大限の注意を払いながら無事開催できました。遠く離れた東京で酒田を思い出しながらみんなで集えることがとても幸せだと感じる懇親会でした。

今年は、例年どおり6月24日（土）開催です。是非みなさん集まりましょう!



●撮影：太田　潤（77回）、信夫　太志（53回）　●記：長澤　真理（57回）

みなさまお楽しみのジャンケン大会

信夫会長はたすき掛けでやる気満々です



ジャンケンする手にも力が入ります!





司会：白畑優さん（60回）▲

賞品を手に笑顔のみなさま「いがったのー」



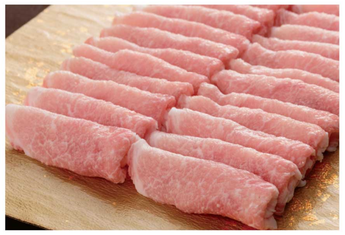
▲司会：菊池佐恵さん（56回）



ジャンケン大会の賞品は酒田の「んめもの」いっぱいだ〜!

精密小型モーターおよび制御用電子回路などの開発・製造・販売
Oriental motor
オリエンタルモーター株式会社　www.orientalmotor.co.jp
鶴岡中央事業所　山形県鶴岡市宝田1-13-30
鶴岡西事業所　山形県鶴岡市大宝寺日本国271-5




牧平場田
企業サイト www.hiraboku.info / オンラインショップ www.hiraboku.com

我ら幹事年

第38回 伝説のレーベル「ベルウッド」創立者の音楽プロデューサー、新たな挑戦

三浦　光紀（こうき）

J-POPのルーツを作る

音楽プロデューサーとして日本のフォーク、ロックの黎明期を支えた三浦光紀さん。1968年にキングレコードに入社。プロデューサーとして最初に手掛けたシングル盤『出発（たびだち）の歌』（上條恒彦＋六文銭）が国民的大ヒット、3年目に社内ベンチャー的に創設した「ベルウッドレコード」では、はっぴいえんど（細野晴臣、大瀧詠一、松本隆、鈴木茂）、矢野顕子、喜納昌吉、あがた森魚ら多くのアーティストを発掘した。

昨年創立50周年を迎えた「ベルウッドレコード」は、芸術性の追求にこだわり、会社のシステムも含め世界レベルのサウンドを目指して、5年間で50枚のオリジナルアルバムを製作。歌謡曲全盛期に、彼が手がけた音楽は「ニューミュージック」と呼ばれ、そのレーベルは、ビートルズのポール・マッカトニーやジョン・レノンをはじめ世界中の音楽家、コレクターに愛され続けている。

74年の退社後も、フォーライフレコードなど9社の設立に関わり（うち8社現存）、音楽業界を牽引してきた。



▲2012年に発売された4枚組のCDアルバム「三浦光紀の仕事」

徳間ジャパンコミュニケーションズではジブリの映画作品の音楽をプロデュース、『風の谷のナウシカ』では当時無名だった久石譲を起用するなど、才能を発掘し続けた。

酒田で育ち、早稲田から音楽の道へ

三浦さんは、新庄で生まれ、3歳の頃に酒田の山王堂町（今の新井田町）へ越した。母親が音楽教師だったため、小さい頃からバイオリンを習い音楽には親しんでいたという。高校時代は声質がいいと音楽の授業で褒められ、音楽部で合唱に参加。他に物理部で放射能汚染についての研究もしていたそうだ。

早稲田大学では名門グリークラブで大学合唱界を代表するソリストとして活躍。しかし何より開花した才能は、「一流の才能を見出し生かす」ことだった。そして卒業後は、見出した才能を最もいい形で新たな芸術にして世に出すようになる。

「美術教師で人格主義の父親が大好きだったんです。父は『質素、正直、思いやり』が信条でした」という三浦さん。幼少の頃からのたくさんのエピソードを聞いていると、破天荒でもあるが、とにかく正直で、情熱的で、人と音楽が好きで、人に愛されてきたと感じる。

病に苦しんだ17年間 支えとなった同期の親友

そんな三浦さんだが、2000年から17年もの間、C型肝炎で苦しんだ。小学生の頃の予防注射の注射器使いまわしがウィルス感染の原因らしいが、薬の副作用と躁鬱、不眠に苦しみ、一時は自殺未遂までしたほどだ。仕事などできる状態ではなかった。そんな時期にも物心両面で支えになってくれたのが、高校の同期生、親友の佐高信さんだった。

「今の私があるのは、間違いなく佐高のおかげです」と三浦さんは何度も言う。政治経済の論客である佐高さんと「音楽で世界を楽しく平和にする」志を形にしてきた三浦さんは、ジャンルは違えど、人生を通じて刺激しあい尊敬しあう同志であり続けてきた。


人と夢のような仕事とに恵まれた望外な人生でした

「日本のサブカルチャーを世界へ」デジタル時代の新事業

新薬が開発されたおかげで病気が寛解した現在、三浦さんは、デジタル時代の新事業に精力的に取り組んでいる。人気が再燃しているアナログレコードや、漫画、昭和のゲームなど、日本が誇るサブカルチャーコンテンツを、「NFT（非代替性トークン）」を活用して、デジタルではなくフィジカル商品（レコードなどの物品）に特化して世界に販売する巨大なプラットホームを作ろうというのである。これまで築いた人脈や起業経験もすべて生かし、闘病の17年分をも取り戻すかのように、生き生きと事業化を進める三浦さん。

「人は新しいことをやる時が一番若い。仕事が楽しければ、人生は極楽です」と少年のように笑った。

〔インタビュー　瀬尾亜希子（65回）〕

第68回 6月24日の懇親会で幻想的なシャボン玉ショーを披露します！

鈴木　貞春



2016年に東京亀城会でマジックを披露させて頂きました「キャラメルマシーンのSADAこと鈴木貞春です！現役時代は生徒会長をしたり、文化祭実行委員長をしたり、今では酒田市の観光大使もさせていただいております。

コロナが世の中に蔓延してから、人が集まってショーを観る事など誰も考えない数年間になってしまいました。その間、全く仕事はなくなってしまいましたが、「コロナが終われば、人は必ずエンターテイメントを求めてくれる」と信じ、耐えてきました。たまにTVの依頼があれば出演したりしましたが、息子がまだ小さいこともあり、ジタバタせずに、子どもとの時間を大事に過ごしました。コロナ前よりも忙しい状況です。エンターテイメントはなくならないのだなと実感して幸せな気持ちで日々ショーをしています。

東京亀城会も、しばらくは皆さんで集まっての活動はしてこられなかったと聞いています。今回は久しぶりに皆さんで集まり、コロナで開催できなかった分、大いに発散して、一緒に楽しみましょう！

今回は、マジックショーではなく、シャボン玉ショーをご用意いたしました。私が「バブリン先生」というキャラクターになって、ステージ上で色とりどりのシャボン玉で楽しんでいただきます。マジックショー同様にとても人気のあるエンターテイメントショーです！

シャボン玉パフォーマーは日本では数少ないので、中々普段見る事ができない貴重なショーです。照明・ライトに当たりキラキラ輝くシャボン玉の数々。大きなシャボン玉や変わったシャボン玉、シャボン玉の中にゲストが入ったりと、楽しく幻想的なショーをお届けいたします！

会場でお会いするのを楽しみにしています！





第28回 28回卒、我々の世代を振り返る

五十嵐　智



28回は昭和9年と10年生まれの酒田東高等学校第一回卒業生。昨年は米寿、来年は卒寿と祝いが続いても、今は人生百年の時代、まだまだ先、白寿がある。

私たちは日中戦争、満州事変、太平洋戦争と戦時下で子ども時代を過ごした。昭和16年「国民学校」に最初の1年生として入学（それまでは尋常小学校だった）。この年の12月18日太平洋戦争に突入し、世の中は物資不足で皆が苦労した時代だった。戦時中の教科書は戦争向けで、広大な満洲を夢見させる「ヒロイ大陸（満洲）ニ真ッ赤ナ大キナ太陽ガ地平線ニ沈ンデイク」に私は心躍らせた記憶がある。

昭和20年8月15日終戦、5年生だった。22年新制中学校で又も最初の1年生となり、高校も新制高校の最初の1年生。学制改革に翻弄された年代だ。25年には朝鮮戦争が始まり、28年まで国内は隣国の戦争のおかげで特需景気になり戦後の荒廃した国内の復興が早まった。此の3年間が私たちの高校生活だった。以来71年間、バブル景気もリーマンショックも経験した。

今、人生の最後になってコロナ禍の中で戦争のキナ臭い匂いがして来た。日本は戦後78年間戦争が無く良い時代だったがこれからは分からない。孫たちの代までも戦争のない時代であってほしい。

昭和三年卒
酒田東高校
東京燦燦会
代表　相川　俊明
連絡先　電話　〇四八－七二九－四七〇七
FAX　〇四八－七二九－四七〇八

昭和三五年卒
酒田東高校
東京珊瑚の会
珊瑚悠々


昭和四三年卒
酒田東高校
東京四三会
連絡先　白川　修
電　話　〇四五（七八）六二六五

昭和四十四年卒
酒田東高校
いなほ会
連絡先　遠藤　功
電　話　〇九〇－三一〇二－四八三六



昭和五四年卒
酒田東高校
梧葉会
連絡先　阿部　浩美
電　話　〇四八（四六七）二三八二

昭和五八年卒
酒田東高校
東京58会（ごやっかい）
連絡先　梅津　功
電　話　〇八〇（六五九二）二三五七

酒東関東60会
（昭和60年卒）
2023年6月24日（土）
サンケイプラザ
集合
白畑　優　080-3083-0113
安藤茂克　090-1660-8501

飛翔
酒東ソフトテニス部後援会
会長　渡部璽一（39回）
事務局
遠田　貞和（57回）
〒998-0013　酒田市東泉町2-16-5
TEL 080-8210-3566

にこにこメンテナンス
スガワラ管理サービス有限会社
建物の清掃・設備の管理
代表取締役　菅原　幸夫（昭和四二年卒）
〒一七四－〇〇五六
板橋区志村一－三〇－一九
田園キャッスル志村三〇九
電　話　〇三（三五五八）七五四六

特別企画　どうなる？どうする？

同窓会 ～酒田市高校同窓会 交流座談会～



故郷の少子化や学校の統廃合は各高校の関東の同窓会にも大きな影響を及ぼしています。そこでこれからの同窓会活動のヒントを見出すための座談会を開催!各高校の参加者から貴重な意見がでました!

酒田北高 東京躬耕会 大沼則夫さん （北・大沼）	酒田商業高校 紫紺会 佐藤 悟さん （商・佐藤）	酒田工業高校 同窓会 佐藤竹生さん （工・佐藤）	酒田東高 東京亀城会 佐々木亜希子さん（東・佐々木） 白畑 優さん（東・白畑） 安藤 茂克さん（東・安藤）
酒田西高 旧東京有煒会 畑中英子さん （西・畑中）	酒田東高 東京亀城会 信夫優子さん （東・信夫）	酒田南高 藤門南桜同窓会 梅崎 浩さん （南・梅崎）	酒田西高 旧東京有煒会 橘 明美さん （西・橘）	酒田中央高校 同窓会 荘司牧子さん （中・荘司）

「皆さん今日は、もっけですの～！」信夫会長のあいさつで和やかな雰囲気で始まった座談会

同窓会の悩みは故郷が抱える問題と直結するものでした。

東・佐々木：まずは、皆さんの同窓会の現状からお聞かせいただけますか。

商・佐藤：紫紺会は関東に約1200名の会員がいて会報を送っています。懇親会は1年に1回に開催。集まるのは100人くらいですね。懇親を深める以外にも酒田のビジネスを盛り上げようという狙いがあります。他にも母校のOBで『地下鉄のギタリスト』として知られる土門秀明さんを応援しようと、小冊子を作成し、会員のみなさんへ配布したことがあります。

工・佐藤：工業高校の同窓会は、高齢者が支えているのが現状で、大変若手を望んでいます。私も高校卒業後東京へ来てまもなく一度参加したんですが、知っている人もいないし、誰もいないところにポツンといても面白くないものですから、ほとんど行っていなかったんです。この年になって幹事をやっていると、そういう思いは若い子たちにはさせたくないなというのはありますね。

東・信夫：そうですね。同窓会は若い人たちの心の拠り所であるべきですからね。

南・梅崎：南高は半年くらい前に、青山の日本青年館でやりましたね。でも集まったのは14～5人くらいでした。卒業生は沢山いるんだけどね。

中・荘司：中央高校は、年に1回総会という形の懇親会を行うのが目的になっています。統合になった後（酒商・酒工・酒田中央・酒北の4高は2012年に統合し県立酒田光陵高校となった）10年間は本部の方で同窓会を続けましょうということになりました。同窓会としては残っていますが、懇親会についても方向性が決まっていない状況です。ただ卒業生のサロン的な集まりはやりたいねっていう意見があるので、どこかでやりましょうという話はしているんです。

北・大沼：北高の関東同窓会は、組織自体が無くて実質的な活動はやっていない状況です。一度「ふれあい酒田」で案内を出したこともあったんですが、上手くいきませんでした。「ふれあい酒田」でも、若い人が来なくなっています。いずれ若手がいなくなるのでは…と心配している人が多いですね

東・白畑：東京亀城会も若手を誘い込むことは非常に重要だと思っていて、若手は懇親会の参加費を無料にしたり、学校の先生に来てもらったりしてるんです。5月は孟宗汁の会とか、秋は芋煮会とか、そんなことをやって田舎を思い出しながらざっくばらんに話せるような場を作っているんです。



東・佐々木：若い世代の確保は何とかしなければならないということもあって、10年くらい前から「キャリア研修」という行事を、母校と協力して行っています。酒東生が年に一度東京に来て、私たちOB・OGや大学生の先輩たちの話を聞くんです。それで高校生たちに東京の亀城会同窓会があるんだっていうことを知ってもらい、先生にお願いして卒業して東京に出てくる学年の男女1人ずつに、学年幹事を先に決めて紹介してもらっているんです。

同窓会が抱える悩みは他にも…

西・畑中：実は西高の関東の同窓会（東京有煒会）は3年前に62年の歴史を終えたんです。参加者が減ったことが主な理由ですね。最初は、東京に住んでいる卒業生が集まって、手弁当で良いから親睦の会を開きましょうということで始まったようです。だんだん組織として大きくなって、一番たくさん参加した時は2007年（平成19）の懇親会で、ニューオータニで405名が集まったようです。

全員：それはすごい！

西・畑中：その後も平均200名ほどが参加していたんですが、だんだん減って2015年（平成27）からは、参加者が100名を切るようになりました。実はこの頃から幹事を引き受けてくれる方がなかなか見つからないということが続いたんです。そこにも参加者が減る理由があると思います。

西・橘：女性ばかりですので、もともと子育てが一段落する40歳の学年からご案内を送り同窓会に参加いただくシステムだったのですが、晩婚化や出産年齢も上がって、個人の連絡先を入手するのも難しくなってきて。新しい世代が入ってこない上に、それまでの幹事メンバーからは介護や家庭の事情で抜けたいという方が出てきて、そうすると残った人の負担が増えて、このまま続けていくのはどうしたものかって…。



工・佐藤：幹事の負担は大きいよね。

東・佐々木：東京亀城会の場合は10年に1回幹事年が回ってくるシステムで、卒業した年の末尾の数字が同じ人たちがまとまって幹事を担当するんです。そしてその時に人材の掘り起こしを頑張るっていう感じなんですね。1人繋がったらそこから同期を誘ってもらうということでやっていますが、中々厳しいのが実情です。

東・安藤：西高の同窓会の参加者が減ったのは、男女共学になったことは、何か影響はありましたか？

西・橘：それは何も無かったと思います。逆に男性も来てくださるようになったら盛り上がるからそれまで頑張りましょうよ～と言っていました。

新たな同窓会のカタチが！



北・大沼：北高の同窓会には、1973年ころまでは高校の先生が東京に来て卒業生たちの様子をみながら激励する意味合いがありました。

商・佐藤：商業高校の場合は、専門性があるため先生があまり異動しないんです。人気のある恩師が同窓会に来るとみんな集まるんですよ。やっぱり求心力がある人のところには、人が集まるし楽しいんですね。紫紺会は実際に活動している幹事は10人ぐらいなんですが、ベースには「楽しくなかったらやめようね」っていうのがあるんです。

全員：（深くうなずく）

商・佐藤：今年もホームページを作ったんですが、初めからきっちりやると持たないので、ゆる～くやろうって始めたんです。

東・白畑：楽しい会であることは大前提ですよね！もしかしたら若手を呼ぶのではなく『60代からの同窓会』っていう形もあるのかもしれませんね。定年してからの同窓会です。実は60歳から70歳くらいの人が一番時間とお金もあるんですよ！体力も！（笑）その世代の拠りどころでありながら、ゆるく楽しく集まる同窓会というのは、これからの同窓会の形なような気がします。



話は尽きず終了後はイタリアンレストランへ

他にも多くの意見を頂きましたが、紙面の都合上ご紹介できないのが残念です。

お忙しい中、御参加いただいた皆さまありがとうございました。

［記・安藤茂克（60回）］

遠藤登記測量総合事務所
所長　遠藤　功（昭和四四年卒）
〒一九〇－〇〇一三
東京都立川市錦町一丁目八番十八号
電話　〇四二（五二九）二九三〇
FAX　〇四二（五二九）二八四四

Violin Viola Cello & Bow

弦楽器専門
販売・修理・メンテナンス
本間弦楽器
地元のプロ・アマに支えられて26年、良い楽器を良心的な価格で販売しています。分数楽器のレンタルもご利用下さい。
（バイオリン）¥1,000/月から
45回卒・バレーボール部 本間 貞司
〒215-0015
川崎市麻生区虹ヶ丘3-1-9-204
☎ 044-988-4778
Mail: honma@a04.itscom.net

ささき矯正歯科クリニック　理事長
鶴見大学歯学部　臨床教授
歯学博士
佐々木　光司（昭和四十九年卒）
〒二四四－〇八一六
横浜市戸塚区上倉田四九三一一
NOBオクシオビル5F
電話　〇四五（八七一）三八一一

後藤充宏公認会計士事務所
公認会計士・税理士
後藤　充宏（昭和五十三年卒）
〒一五〇－〇〇二一
東京都渋谷区広尾三－一七－二七－四〇二
電話　〇三（六四七九）四四〇〇
FAX　〇三（三四八六）一六八〇
E-mail marquis@goto-cpa.jp

特定自主検査認定工場・東北陸運局指定民間車検場
太洋自動車工業株式会社
修理はなんでもおまかせください
乗用車から建設機械まで
代表取締役社長　加藤　成（平成八年卒）
〒九九八－〇八三二
山形県酒田市両羽町九－四
電話　〇二三四－二二－九四三三



地域の未来応援企業
加藤総業株式会社
代表取締役社長　加藤　聡
〒998-0875　酒田市東町一丁目１番地の８
TEL:0234-23-5411㈹／FAX:0234-23-5410
株式会社庄内環境エネルギー
・酒田大浜風力発電所
・遊佐日向川風力発電所
株式会社ウインドパワーさかた
・酒田第二大浜風力発電所
株式会社ゆざウインドファーム
・西遊佐風力発電所
株式会社たちかわウインドファーム
・鶴ヶ峰風力発電所

もと生酛造り　初孫

オリジナリティーとオンリーを追求する伝承の技「生酛造り」
東北銘醸株式会社
酒田市十里塚字村東山一二五一二
TEL〇三四（三一）一五一五
・お酒は二十歳になってから。おいしく適量を。

誌上キャリア研修

多方面で活躍する酒東OBに仕事内容や面白さを教えて頂きました！

最近の日本の英語教育に物申す

学校法人河合塾英語科講師
医大、難関大受験個人指導の会
「ザ・クラフツメン」共同代表
佐々木　洋（50回）



私は大学受験予備校の英語講師を30数年に亘って務め、数多くの教え子たちに文法、音声学、長文読解を教えてきました。本来日本の英語教育は体系がしっかりと出来ていました。まず「土台」としての文法を体系的に学び、それに基づいて精密に長文読解を行う。そしてその過程で文章の背景を為す言語、哲学、科学、環境などの思想を学ぶ。つまり国際人として必要不可欠な「教養」を養うというものでした。ところがここ10年余り「コミュニケーション英語」なるものが政府によって推奨され、文法は面倒だから、背景知識は難しいから教える必要ないということになって、平易で内容の希薄なブログや告知、広告文だけを理解できればいいという英語教育がなされてきたのです。その結果英語の専門書が全く読めない、海外留学などは考えもしないという大学生が急増しています。こういう実状に危機感を抱き私は本来の姿の英語教育を取り戻そうと、著名な数学講師西山清二さんと共に体系的文法と音声学、教養の錬成を目指した私塾「ザ・クラフツメン」を立ち上げました。

私達のこの細やかな活動によって劣化する一方の日本の英語教育に少しでも歯止めが掛かることを祈るのみです。

「未来」から「魅来」への更新

システムエンジニア
河島　三二（56回）

大学卒業後、日立システムズでSIer（システムインテグレータ）として、銀行を中心に開発や運用に携わってきました。例えばモバイルからの投資信託取引、法人からの給与振込や口座振替の受発信を管理する等、文字通り人と人の間を動く情報を「つなぐ」役割を担っているので、意外と大変でした。

酒東のキャリア研修で講師を引き受けたことがきっかけで、プロボノ活動として関東の高校に友人・知人と押しかけていくようになった自分ですが、とある高校でのこと。ある講師の方の「他の人みたいに格好いいことは言えないが、失敗は幾らでもしてきたので聞いてください」が、生徒に一番共感された言葉でした。

これは我々にも当てはまる事ですね。自分ももう一度夢をみて、計画して、「未来」から「魅来（＝自分なりに考えた当て字）」へ更新していきたいと思います。



部屋と心の片付けコーチング

こんまり®流片づけコンサルタント
塩見　知子（旧姓 荻野）（65回）



立教大学文学部を1994年に卒業後金融機関に入社。結婚退職後はインテリアコーディネーター資格を取得して照明器具メーカーに就職。20年間営業として勤務して2022年3月に退職しました。

現在はこんまり®流片づけコンサルタントとして、リバウンドしない片づけをマンツーマンでレッスンしています。

「このままでいいのかな」とモヤモヤするときは、部屋を片付けることで「何を大切にして生きていきたいか」という自分の価値観を再発見することができます。モノを捨てられない原因の1つは「過去への執着」。そのために物理的にも精神的にも余分なモノに埋もれていることが多いのです。最初、収納が足りないと言っていた方も、片づけが終わる頃には棚がスカスカになっていることに驚かれます。片づけを終えたお客様はモノも執着心も手放して、本当に大切なことやりたいことが見つかったとイキイキされます。お客様がすがすがしい笑顔になっていくのを見るのがこの仕事の喜びです。



縁の下の力持ちが得意技のマエタだからこそ、
大手企業とチームを組んで繊細な技を披露する時もあります。
本社前の対岸を結ぶ「酒田みらい橋」は日本で初めて超高強度繊維補強コンクリートダクタルを用いた歩道橋です。
私たちは 新しいことへの挑戦を常に考えています。

本社
山形県酒田市上本町6-7
Tel.0234-23-5111

東京開発営業部
東京都江東区木場5-11-17　商工中金深川ビル6F
Tel.03-5621-6473

前田製管株式会社
代表取締役社長　前田直之（66回生）

カーボンニュートラルな世界へ

三機工業株式会社
経営企画室経営企画部長
飯野　雄一郎（65回）



みなさん、こんにちは。紙上キャリア研修ということで、私が勤務する三機工業株式会社についてご紹介します。

当社は、1925年に創業した三井グループの総合エンジアリング企業です。私が勤務する本社は、東京都中央区にあります。空調衛生設備や電気設備、工場などで使われる搬送システム、上下水処理施設、ごみ処理設備など多様な社会インフラを幅広く手掛けています。皆さんの目に触れる機会は少ないと思いますが、社会を支える「縁の下の力持ち」です。

世界は2050年のカーボンニュートラルに向けて舵を切り国・企業をはじめとする様々な主体が取り組みを開始しておりますが、当社グループは人・モノに快適な環境をお届けするエンジニアリングビジネスを空気・水・電気・搬送を通じて提供しています。各種エンジニアリングは省エネルギー・省力化という観点で、企業活動や行政、学校など社会の色々な場所でのカーボンニュートラルを支援しており、私は経営企画部長として、当社グループ全体の経営計画立案・推進で貢献しています。

元気で長生きを支えるために

医療法人康久会　久保田内科クリニック
臨床検査技師
清水　美保（旧姓 山木）（61回）



臨床検査技師という仕事は意外と知られていないのではないでしょうか。

私が働き始めたのは新庄病院で、次は酒田保健所でした。保健所では食品や水質の病原菌検査も行いました。当時O157の集団食中毒があり、カイワレ検査の様子をテレビ取材されたこともあります。

結婚を機に山形を離れ、今は中央アルプスの麓の開業医で勤務しています。人間ドックと内視鏡に力を入れているクリニックで、超音波検査や、内視鏡の補助などをしています。

昨年、消化器内視鏡技師の資格も取得しました。胃カメラや大腸カメラを扱う医師の側で処置具を使ってポリープを切除したりします。病理の結果良性のことが多いですが、大腸癌などが見つかったり、超音波検査で悪性が疑われることもあります。何か見つかった時、患者さんは辛いとは思いますが、1日でも早く見つけることができて良かったと思います。早く治療すれば身体への負担も少ないからです。

人生百歳時代、元気で長生きを支えていきたいです。

BEAT YESTERDAY

プルデンシャル生命保険株式会社
東京第五支社
ライフプランナー
齋藤　剛（72回）



酒東では陸上競技部に所属し、専門の400m走で毎日タイムを0.1秒でも削るため厳しい練習に打ち込みました。体力のピークはとうに過ぎてしまいましたが（笑）、今でも仕事を通じて自らの成長を感じることができます。

私の仕事は、生命保険の営業マンです。日々変化する金融情勢や税制に対応しながら、お客様が抱える相続、年金、事業承継等のテーマに応じて個別にプランを設計・提案します。

転職から15年を経た現在も毎日一生懸命、緊張感をもって取り組んでいます。

学生時代はスポーツなら大会、勉強なら試験という機会がありますが、社会人になったら自らチャレンジの機会を作り出さなければなりません。チャンスは準備万端のときに訪れるとは限らず、むしろ「今の自分にできるだろうか」と不安に感じることばかりです。しかし、挑戦する過程に、それまでの自分を乗り越えていく学びがあるのだと思います。タイミングを逃さず、勇気を持ってその機会を掴みとってください。

これから社会に羽ばたいてゆく皆さんが、よく学びよく遊び、沢山の経験を積んで自分史上最高の自分を更新し続けていくことを願っています。

［ 酒田・渋谷・自由が丘・吉祥寺・四谷・横浜 ］
話す・書く・読む・聴く・考える 5技能が身につく英語塾

J PREP　J PREP 斉藤塾では、多彩な才能を求めています

《募集職種》※経験・能力により優遇　東京と同水準の給与体系
- IT（ソフトウェア・エンジニア、インフラ・エンジニア、プロジェクト・マネージャー）
- データ科学（統計分析、データベース管理、数学算数講師）
- 英語教育（教材作成、英語講師 - 教室指導 / オンライン指導）
- マルチメディア（動画編集、アニメーション作成、イラスト作成）
- 総務・経営企画（経理、法務、広報、マーケティング、一般事務）
- 倉庫業務

求人のお問い合わせ
Phone：050-6861-5510　E-mail：sakata@jprep.jp
Website：Tokyo ⇒ https://jprep.jp/　Sakata ⇒ https://jprep-sakata.com/
［J PREP 斉藤塾 酒田オフィス］酒田市幸町 1-3-1 第一庄交ビル（酒田駅前）

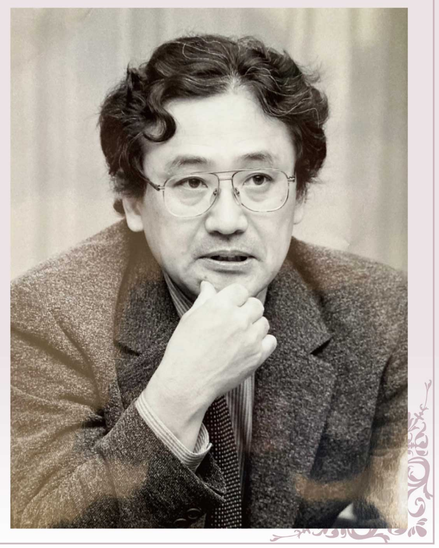
酒東偉人伝 第7回

作家 北重人（きたしげと）

〈本名 渡辺重人（しげひと）〉（41回）

昭和23年（1948）～平成21年（2009）享年61

「まだまだ書きたいものがあるのだ。死んでたまるか」
時代小説家、北重人さんが亡くなる二週間前に綴った一節
そして涙と共に発した故郷酒田への感謝の言葉とは――



遅咲きの時代小説家、北重人

北さんは、1999年「超高層に懸かる月と、骨」で第38回オール讀物推理小説新人賞を受賞。2004年の松本清張賞で最終候補に残った作品は伊集院静、大沢在昌の両氏が絶賛し、同年に「夏の椿（原題「天明、彦十店始末」）」として発表され、作家としてデビューを果たす。その後発表した「蒼火（2006年）」は第9回大藪晴彦賞受賞、「汐のなごり（2008年）」は第140回直木賞候補となった。時代小説家として名を馳せ、江戸の町や女性の色気など、独特の力強さと透明感がある描写には定評があり、ポスト藤沢周平の呼び声も高かった。

実は、北さんが小説家としてデビューしたのは56歳の時。本業は一級建築士。建築事務所を経営しながらの二足の草鞋だった。実質4年半の作家生活で9冊の作品を残している。小説家としては遅咲きの北さんだが、実は学生時代に小説めいたものを書いていたそうだ。建築へ進むかモノ書きになるか、かなり迷ったという。結局は大学卒業後、建築の道に進み、30歳の時に仲間と会社を設立。その後長い間、小説には蓋をしてきた。

最初の読者は妻

「当時の主人は仕事人間でした」と語るのは、妻の牧子さん。

「子どもたちも懐かず、主人が帰ってくると自分たちの部屋に行く。そんな家でしたね」。ところが50歳が見えてきたころに北さんに転機が訪れる。バブルの崩壊だ。仕事が激減し時間に余裕ができた。自宅の掃除が済んだ後に、仕事用に置いてあったワープロと目が合った。眺めているうちに、小説を書いていたことを思い出した。ひとつ、またひとつ。書き始めたら歯止めが利かなくなってしまったという。多くの時間を、小説を書くことに割くようになった北さん。仕事一辺倒だった北さんは、自宅で物書きに耽る時間が増えた。そんな夫の異変に気が付いたのは、他でもない妻の牧子さんだった。

ある日のこと、書斎を掃除していた牧子さんはプリントアウトされた用紙を見つける。北さんが書いた小説だった。

「びっくりしましたよ。これ、もしかして小説？って聞きました。でも読んだら面白かったんですよ。それで公募文学賞の応募を勧めたんです」。

その時の作品「陽ざかりの棗」は1997年のオール讀物新人賞の最終候補まで残った。以来、北さんが書き上げた小説を最初に読むのは、妻の牧子さんとなった。

「ここがおかしい。ここは直した方が良い」牧子さんの意見や指摘は厳しかったようだが、北さんは素直に直したという。



▲妻 牧子さん
在りし日の北さんを明るく楽しく話してくれた。

浪人時代の思い出を綴った一冊

国鉄職員の家庭に生まれた北さんは、酒田一中から酒東に進んだ。

「明るく陽気な人でした」と語るのは、中学と高校時代に同級生だった金井敏明さん。「高校時代、クラブ活動はしていなかったけど、バスケットが得意でしたね。3年の時の球技大会で彼のクラスが優勝したんです。何やっても器用な人でしたよ」と懐かしそうに語ってくれた。金井さんは社会人になってからも北さんとの付き合いを続けていた。

「お酒も好きで酔うと陽気になる人。だれからも好かれる人でした。でもその頃は、小説を書いているとは一切言わなかったんですよ」。

北さんは酒東を卒業後、一浪して千葉大工学部へ進学。浪人中は下町の新聞販売店に住み込んだ。受験浪人である。仕送りは一切もらわなかったそうだ。住み込みの新聞配達をしていた約1年の間に、様々な人、物、事に出会ったという。その時の強烈な印象を「鳥かごの詩」という小説に綴っている。北さんの自叙伝的〝青春グラフティ〟ともいうべき作品だ。主人公の名前は鳥海康男。〝鳥海〟という苗字は、東京亀城会の御大、鳥海俊材氏（31回）から拝借し、名前の〝康男〟は酒田一中の同級生である渡辺康男氏より借用したそうだ。気になるのは、ヒロインのサキちゃん。一体、誰なのだろう。過ぎ去った時を懐かしむ物語が亡くなった北さんの思いと重なる。同窓生に限らず、ぜひ読んでいただきたい一冊。



▲北さんの作品

涙と共に語った故郷への思い

結婚してからは、毎年、酒田に帰省していたという。最上川、日和山公園、山居倉庫、湯の浜温泉。2人の子どもが小さい頃は、海水浴にも行った。行くところはいつも同じ。でも、変わらぬ風景が好きだった。50歳を過ぎたころからは、酒田に帰りたいと言っていたそうだ。北さんが亡くなった後も、2人の子どもたちだけで酒田へ行くこともしばしば。「息子たちは酒田が大好きなんですよ」と、牧子さん。幼いころは父を厭わしいと思っていた2人の息子さんだったが、〝酒田好き〟のDNAは子どもたちに受け継がれているようだ。ちなみに、北さんと牧子さんの結婚式は酒田の相馬樓で執り行った。行きつくところはやはり故郷なのだろう。

故郷酒田を舞台に描いた小説もある。直木賞候補となった短編集「汐のなごり」。酒田を「湊町の水潟」、鳥海山を「海羽山」に置き換えて記してある。この本が発売された2008年9月に、北さんは酒田で講演を行った。この時、故郷に対する思いを吐露している。

『バブルの時は故郷を振り返らずがむしゃらに仕事をしてきた。過去を振り返ることが、自分のエネルギーを削ぐように思った。前へ突き進むためには故郷は振り返る必要はないと思っていた。ところがバブルがはじけ、色々なことを考えるうちに、いつしか故郷に思いを馳せるようになった。自分は酒田に育てられた』と言って、思わず壇上で涙ぐんだ。

それから10カ月後の2009年6月、1年前に治療を受けた胃ガンが再発。亡くなるまでの約3カ月の間に綴った闘病記には壮絶な言葉が並ぶ。

「おれは、まだ死にたくはない。三年でも五年でも長く生き、小説を書きたいと思った。（2009年6月5日）」

「ともかく間際まで書き続けたい。できれば二十年。だめなら五年。いや一年でも。（2009年6月14日）」

「まだまだ書きたいものがあるのだ。死んでたまるか。（2009年8月13日）」。

2009年8月26日永眠。享年61。

私たちは、母校の先輩に、北重人という作家がいたことを忘れてはならない。合掌。

〔記・安藤 茂克（60回）〕





▲相馬樓で行った結婚式
平成11年2月人形町で
行われた同期会にて
（前列右から2人目が北さん）▶









米国歯科補綴専門医
米国歯科補綴ボード認定専門医
熊谷直大（74回）

日吉歯科診療所汐留
HIYOSHI ORAL HEALTH CLINICS SHIODOME
〒105-0021 東京都港区東新橋2-11-4 マヤバダ汐留プラザ2F
Tel 03-3578-7150 Fax 03-3578-7153

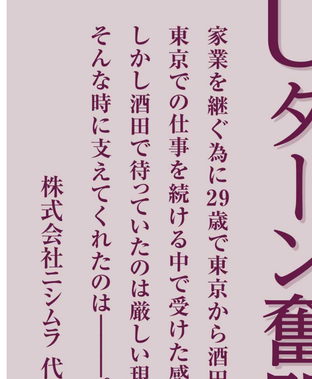
日吉歯科診療所
HIYOSHI ORAL HEALTH CLINICS
〒998-0037 山形県酒田市日吉町2-1-16
Tel 0234-22-1837 Fax 0234-22-1858

Uターン奮闘記

首都圏で暮らし、働いたからこそ、故郷で活かせることがある。
そうだ！ Uターンしよう―。

家業を継ぐ為に29歳で東京から酒田へ
東京での仕事を続ける中で受けた感動を抱き帰省。
しかし酒田で待っていたのは厳しい現実だった
そんな時に支えてくれたのは――。

株式会社ニシムラ 代表取締役社長 **西村 公男**（60回）





１９８５年４月、東京の私立大学に進学した。その年の12月、父が急に他界した。学生生活を続けるべきか悩んだが、親族の理解と協力もあり学生生活を続けることが出来た。祖父の代から紳士服店を営んでおり、卒業後はメンズアパレルの株式会社ダーバンに入社した。当時のダーバンはフランスの俳優アラン・ドロンをキャラクターに起用し、一世を風靡していたと思う。主な業務は有名百貨店での販売と商品供給で、バブル真っただ中の華やかな売り場で３年の経験を得た。

ある日、売り場にご婦人から手紙が届き、「親切な接客で私も子供も感銘を受けた、商品を手にした主人もとても喜んでくれた」というお礼の内容だった。ほどなく百貨店の社長から表彰を受け、人の役に立つことの喜びを知った。

東京での生活が７年を過ぎ、親族との約束もあり帰郷した。家業の紳士服店は８店舗になっていたが、バブルが弾けた影響もあり、リストラをせざるを得ないなど厳しい時期が続いた。父の築いたビジネスモデルを発展させたいという一心で、ただただ先輩社員から教わり、電算管理部門、営業部門、商品部門と10年の歳月が過ぎた。その間、同郷の妻と３人の子供に恵まれた。妻にはずっと苦労ばかり掛けている、ずっと感謝している。

転機となったのは30歳の時、リーダーシップの開発と成長の機会を提供する酒田青年会議所への入会であった。よき先輩よき友に囲まれ11年所属したが、そこでの学びが自らを鍛え、社内でもリーダーシップを発揮できるまでに成長できた。今は奉仕団体であるライオンズクラブに所属し、この７月から山形県内１７００名のリーダーを務め、更に奉仕の和を広げていきたいと思っている。

酒田に戻り31年になる。跡取りにもそれなりの悩みや苦労があったのだろうが、その全ての経験が役に立っている。一社員から始まり社長を務め18年、現在はメンズ・レディースアパレルの店が７店舗、ファッション雑貨の店が６店舗、関連会社が２社となったが、コロナ禍で随分と体力を消耗した。もうひと頑張りだ。挑戦を忘れず、亡き父の背中を追い続けよう。

３人の息子はみな酒東ＯＢだ。社会人となりそれぞれ東京、宮城、茨城で仕事をしている。長男は妻と娘を連れ、この秋にUターンする予定だ。楽しみだ、嬉しい。そして彼は新たな課題をどう乗り越えていくのか、見守り応援していきたい。

私たちのルーツは酒田にあり、ルーツを大切にしたい。次男にも三男にも自らの志を立て、いずれは酒田に戻ってほしいと伝えている。その日を夢見ている。



元気な皆さんの近況教えてください！ 同期会エール

第39・43・45
46・53・62
63・65・94回

第39回 『藤沢周平 春秋山伏記 狐の足あと』公演に同期が集う

佐藤　輝

昨年令和４年11月4日（金）～ 6日（日）、庄内出身の俳優たちを結集した春秋山伏記プロジェクト舞台公演の第2弾、『藤沢周平 春秋山伏記 狐の足あと』公演を神楽坂THEGREEで開催しました。庄内出身者7人が出演し、連日満員御礼の大好評。毎年恒例で同期の面々も集ってくれ、終演後の記念撮影の後は楽しい懇親会で盛り上がったと聞きました。

今年はこの『狐の足あと』を、５月２７日（土）酒田市公益ホール、２８日（日）鶴岡市中央公民館市民ホール、３０日（火）庄内町文化創造館響ホールを会場に、地元の皆さんの応援を頂いて庄内公演することになりました。「春秋山伏記」は、庄内弁のセリフで綴られた羽黒山伏と村人たちとの交流の物語。地元の皆さんにも楽しんでもらいたいと皆で張り切っています。

また、６月３０日（金）～７月２日（日）には、昨年と同じ会場で、第3弾『藤沢周平 春秋山伏記 火の家』の公演も決まっており、稽古と準備の日々です。また皆さんにご覧いただけますよう。



第43回 今年こそ、信夫新会長の激励会を兼ねて同期会を

白川　修

信夫優子さんが昨年６月の総会で本会の会長に就きましたので、不肖私が本欄投稿の任を引き継ぎました。何分よろしくお願い申し上げます。

信夫さんは会長の重職を負担に感じないで、颯爽と、そして凛と仕切ってくれるものと期待しています。誰が何と言おうと、数ⅡBを最初から最後まで寝て過ごした肝っ玉の持ち主ですから。

コロナ第8波もようやく収まりつつあり（あるいは政策的にそうしたいのか？）、気がつけばもう3月。

西窓に春の陽残す日暮れかな　　白川　修

春間近とは言え、故郷酒田では雪の日もあり、関東との違いの際立つ3月でした。

地吹雪に道を失う日暮れかな　　信夫　優子

ウクライナの戦争は1年たっても収束の兆しは見えません。

耳すまし春の足音待ちわびる
戦の国の児等ぞ悲しき　　白川　修

「相呼びこたへて世界と結びて平和の日に立つ人とならん」。今、この様な時代、分断と対立、格差と不平等の拡大ではなく、「愛あり、仁ある」を教えてくれた母校の校歌の精神をあらためて噛みしめております。

コロナと戦争に恐れおののき、家籠りの毎日で我ら43回生の集まりも2019年11月以来途絶えてしまいました。今年こそ、信夫新会長の激励会を兼ねて久しぶりに元気な顔を合わせましょう。

では、また逢う日まで！



第62回 4年ぶりのリアル同期会

佐久間　亜希



恒例の無二の会東京同窓会が、3月11日に4年ぶりにリアル開催されました。

告知が2週間前だったにも関わらず、11名が参加し、画面越しではない久しぶりの再会で盛り上がりました。

醸 雅 商 標
麓井
フモトイ
鳥海山の伏流水と伝統のきもと造りで仕込む銘酒「麓井」
麓井酒造株式会社
酒田市麓字横道32
TEL 0234-64-2002
お酒は二十歳になってから

創業天保五年
皆様のおかげで189年
今井漬物店
店主 今井 清彦（56回）
酒田市中町1丁目3-32
TEL 0234 -22 - 0562
FAX 0234 -26 - 6171

地域社会に安心と快適を届けます
林 建設工業
株式会社
酒田市 幸町1-6-6
0234-23-3322
2023
健康経営優良法人
Health and productivity

快適なファッションライフのために…
ファッションワールド
ニシムラ
自分らしさの表現は
まだまだ変えられる･･･
ファッションを愉しもう
酒田市こがね町 1-10-10
TEL 0234-22-1129
http://nishimura-fashion.jp/

もっと生活を楽しくするお店
雑貨&ファッション
ラ・カーサ
La Casa
想いとこだわりを詰め込んで
笑顔がつながる贈り物を、
大切な人へ
酒田市ゆたか 2-15-1
TEL 0234-35-0211
http://www.zakka-lacasa.jp/
株式会社ニシムラ　山形県酒田市中町 1-9-21　TEL:0234-23-4129

元気な皆さんの近況教えてください！ 同期会エール

第39・43・45
46・53・62
63・65・94回

第45回 3年ぶりの45卒東京同期会

佐藤　和男

2022年11月19日（土）、コロナ禍で延び延びになっていた第9回の酒東45卒東京同期会をようやく開催することができました。

折しもこの時期、コロナは第8波の始まりに入りつつありましたが感染対策も会場の新宿中村屋さんの全面的なご協力を得まして、4人掛けテーブル着席形式でアクリル衝立、マスク越しの集いとなりました。

さすがに、故郷庄内からの出席は見送られたものの、酒田同期会の矢野・富士両氏からは酒田での同期会開催時の様子や母校の近況などのメッセージを頂いたり、今回初参加の方を迎えることができて何とも嬉しい限り。

この時期にして総勢28名が参加し、大いに旧交を温めあった次第です。

中村屋さん自慢のインドカレーに舌鼓をうちながらも、今回はコロナ自粛により恒例の「酒東校歌」「白熱の気」の



参加者全員での斉唱は断念し、CD演奏を会場に流し、酒東精神をささやかに鼓舞しました。

さて、今年2023年は節目ともなる第10回の同期会を予定しております。

コロナやウクライナ戦争等を人々の努力でなんとか落ち着かせることを願いながら、なんとかマスクなしで校歌・応援歌を全員斉唱できる同期会にしたいものだと思っているところです。



第53回 久しぶりの再会・再開

信夫　太志

2022年度は、宴会幹事の私（信夫）の転勤もあり送別会・激励会ということで、10月8日四ツ谷しんみち通りの「とりせん」にて東京53会を開催しました。

2020年2月以来となりましたが、参加メンバー皆元気・息災で積もる話に花が咲きました。いと嬉し。

2023年度以降は東京亀城会総会・懇親会または二次会にて同期会を行うことにしております。私（信夫）は北海道から馳せ参じます。再見！

第46回 「巽会」今年も日本青年館ホテルで会いましょう!

多田　茂樹

昨年5月14日、46回卒業生で作る「巽会」の、関東地区同窓会を外苑前の日本青年館ホテルで開催しました。対面での集まりはコロナ禍のためほぼ3年ぶりで「久しぶり感」あふれる会となりました。

当日集まったのは18名の面々。改めて考えると驚くべきことに、卒業以来半世紀以上の年月が経ち、誕生日が早めの仲間は早くも70歳を迎えています。しかし、写真でわかるように髪の毛の色はかなり変わったものの、表情や雰囲気は昔のままの若々しさで、本当に嬉しくなりました。

料理を楽しみながら、昔の思い出話や近況報告に花が咲きました。仕事の現役は離れたものの、他のいろいろな活動や、孫との触れ合いを楽しんでいる様子が手に取るようにわかります。



今後もますます元気で交流を深めようと誓い合った会合でした。

今年も日本青年館ホテルで会いましょう!

令和5年5月27日(土)だよー

第65回 3年ぶりの同期会開催!

山科　範泰

昨年12月22日に関東に住む第65期の同期会を開催しました。ようやく新型コロナが落ち着き始めた時期とは言え、集合開催の判断に迷いましたが、多数決の結果集まりたいとの要望が多く、3年ぶりの開催となりました。

参加者はやはり例年よりは少なかったのですが、わざわざ北海道や愛知から初めて来てくれた同期もおり、例年と変わらぬ盛り上がりとなり、時間が経つのも忘れる一時となりました。

新型コロナの猛威が、まさかここまで我々の生活に支障を来す事になるとは想定外の出来事ではありましたが、ようやくかつての日常を取り戻せそうな希望が見えてきました。



今年の年末も再び笑顔で会える事を楽しみにしたいと思います。

第63回 酒田美人と中年男、30年越しの告白会

山森　達也



酒東時代は遥か35年前―― その時には決して言えなかった、あの秘密の話をしようか。
「あつまれ!恋バナミーティング vol.139」篇より。――

酸味も甘いも知り尽くしたこの年代になったから話せる、酒東時代には内緒にしていた 恋バナに盛り上がる昭和63年卒のメンバー。さすがトークの切れ者揃いだけあり、恋バナミーティング中ですべる話は一切なし!
#酒東恋バナ　#修学旅行京都嵐山ボート事件
#夏休みの深夜に忍び込んだ学校のプールで
まさかの遭遇
#キャッチャー白崎が図書館に通う理由&more

次回、酒東63年卒ミーティングは酒田祭り前後を予定。みんな絶対来てくれよなっ!

第94回 大学卒業、家族との繋がりを大切に教育現場へ

土門　開耶

コロナ禍も終息しつつある今春、私は横浜市の教員となる。ここで私の心の支えになるのが、兄弟だ。京都の大学に進み関西に就職した兄は今年から東京で働くことになり、弟は東京の大学に在籍している。

最近3人で集まり、食事する機会があった。野心家の兄と無気力な弟。コロナ禍での苦労をそれぞれ話した。私は大学2年の時にコロナ禍が始まったため、アルバイトや部活動の制限が大変だったと感じていたが、兄の就職活動と弟の大学受験は、人生の節目故に、よりハードなものになったと察する。

そんな2人が近くに住む今、残業代問題などが叫ばれる難儀な教育現場で私は家族とのつながりを感じながら、高い志をもって働くことができると確信している。









還暦を迎えたら 同期会、始めてみませんか

東京亀城会 監事
鳥海　重年（45回）



還暦を迎えて時間に少しゆとりができた頃、東京同期会の誘いをいただきました。

在職中は忙しさに紛れて余り考える余裕もなかった同期会ですが、退職2年前に体調を崩して療養していた頃から同期の仲間に会いたい気持ちが募っていたこともあり、知らせをいただいた時は何とも言い難いほど嬉しく、発起人の皆さんに感謝したものです。それまでも数人の同期とは何度も会ってはいましたが、卒業後42年振りに会う人たちがほとんどで、第1回目の時は誰かわかってもらえるか心配も多少ありました。しかし、全く杞憂というもの…、白髪は目立ち始めても在学時の面影そのまま。話しているうちに曖昧だった記憶が鮮明によみがえってきて懐かしいやらで大いに盛り上がり、至福の時を過ごすことができました。

爾来、在学中はほとんど交流がなかった人たちとも毎年、会を重ねる度に親しく付き合うようになり、親交の輪が広がってこれからの人生を豊かにする大きな礎になっています。お互いの健康を願いながら、思いを語り合い、励みになるように末永く同期会を継続していけたら…、古希も過ぎましたがその思いは年を追うごとに強くなるばかりです。

時間にゆとりができましたら、皆さんも同期会始めてみませんか。

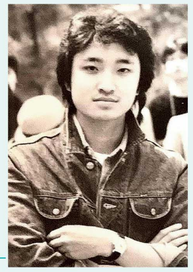
そして、さらに様々な世代の同窓生と交流できる同窓会へも参加いただけると、また違った新たな出会いが待っています。



▲60歳の還暦記念に新宿住友ビルで初開催された45回卒業生の東京同期会。以降毎年のように大勢の同期が集まり、交流を深めている。

表紙作品　制作者のご紹介

第53回　画家　佐々木（ささき）　伸（しん）（1959～2004）



酒田市本町生まれ。鶴岡市白甕社会員。筑波大学芸術専門群卒業。

美術教師として山添高校、鶴岡南高校を経て鶴岡中央高校で美術を教える。その作品の多くは自己の内面の奥底を凝視するかのような視点で描かれた裸婦像で、時にその凄みで観る者の心に深く突き刺さる。没後17年の2021年よりその作品の数々がSNS上の世界的絵画愛好家サークル“Peintures”に投稿され世界中の目利きたちにより高い評価を受ける。　作品提供：佐々木洋（50回）

同期会発足支援金のご案内

東京亀城会では、初めての同期会発足時に支援金2万円を支給し、同期での交流と東京亀城会への参画を応援いたします。
東京亀城会への10名ほどの名簿の提出が必要です。
詳しくは、HP（info_tokyokijokai@yahoo.co.jp）まで問合せください。



出羽庄内地域文化情報誌
Cradle［クレードル］
庄内の魅力を地域内外に発信しています
サポーター募集中
株式会社 出羽庄内地域デザイン
TEL.0800-800-0806（通話料無料）



IDEWA 出羽商事株式会社
建設機械・船舶・建設資材の販売・リース・修理
〒998-0102 山形県酒田市京田2-13-16
☎ 0234-31-7311/FAX 0234-31-7313
代表取締役　佐藤一憲（54回卒）

お知らせ

令和4年度事業報告

❶ 会報
令和4年6月10日に第42号を発行

❷ 総会開催
令和4年6月25日（土）書面開催

❸ 懇親会開催
開催日時：令和4年11月5日（土）
場　　所：大手町サンケイプラザ
イベント：堀尾和孝氏　アコギー本勝負（ギター演奏&トーク）
参 加 者：一般会員54名、来賓7名
幹　　事：卒業回の下一桁が7の代
特記事項：元木前会長に、会長としての長年の貢献に対して感謝状を贈呈

❹ 理事会、会務執行理事会等
理事会　令和4年4月9日（土）
会務執行理事会　令和4年6月11日（土）、7月9日（土）、9月10日（土）、10月1日（土）
令和5年2月18日（土）、3月25日（土）
Zoomを活用したweb会議とリアル会場での会議を併用したハイブリッドで開催。
会計監査（令和3年度分）　令和4年4月9日

❺ 他校同窓会等との交流
如松同窓会（鶴岡北高校）……令和4年5月21日（土）
黎明同窓会東京支部（鶴岡中央高校）……令和4年9月18日（日）
みやまちどり会（庄内総合・旧余目高校）…令和4年10月22日（土）
鶴翔同窓会（鶴岡南高校）……令和4年11月12日（土）
酒田光陵高校東京同窓会紫紺会（酒田商業高校）……令和4年11月12日（土）
酒田工業高校関東支部……令和4年11月27日（土）
「ふれあい酒田」……令和4年12月4日（日）

令和5年度事業計画案

❶ 会報発行
令和5年5月に第43号を発行予定

❷ 総会・懇親会開催
開催日：令和5年6月24日（土）　※P20に記載どおり

❸ 酒田東高校東京キャリア研修の支援
開催されて母校から依頼があれば講師を派遣する予定。

❹ イベント
芋煮会等の開催を検討する。

❺ 母校同窓会への参加
開催されれば代表を派遣する予定。

❻ 他校同窓会等との交流
開催されれば代表を派遣する予定。

❼ 理事会、会務執行理事会等
理事会　令和5年4月15日（土）、7月16日（日）、12月9日（土）
会務執行理事会　令和5年4月15日（土）、6月11日（日）、7月16日（日）、11月19日（日）、12月9日（土）
令和6年2月18日（日）、3月23日（土）
会計監査（令和4年度分）　令和5年4月8日

令和4年度決算・令和5年度予算案

Ⅰ　一般会計の部　　単位：円

		令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算
前年度繰越金		2,845,003	2,845,003	3,094,128
収入	年会費	800,000	752,000	800,000
	総会・懇親会参加費	1,006,000	502,000	1,150,000
	各種会合費	45,000	0	60,000
	会運営賛助金	300,000	392,000	300,000
	寄附金	0	0	0
	利息・雑収入	30,000	79,023	30,000
	広告掲載料	800,000	840,000	800,000
	収入小計	2,981,000	2,565,023	3,140,000
収入合計		5,826,003	5,410,026	6,234,128
支出	会議費	80,000	39,696	80,000
	各種会合費	45,000	0	60,000
	渉外費（他団体交際費）	100,000	121,000	160,000
	総会・懇親会運営費	1,182,300	700,033	1,180,000
	同期会発足支援費	60,000	0	60,000
	母校支援委員会活動費	60,000	0	60,000
	会報制作・発送費	900,000	1,021,605	1,200,000
	ホームページ運用費	120,000	8,518	100,000
	イベント開催費	0	0	100,000
	事務諸経費	260,000	258,280	260,000
	旅費・交通費	100,000	0	100,000
	振込手数料	80,000	66,766	70,000
	周年行事特別会計繰入費	100,000	100,000	100,000
	予備費	50,000	0	50,000
支出合計		3,137,300	2,315,898	3,580,000
次年度繰越金		2,688,703	3,094,128	2,654,128

Ⅱ　周年行事特別会計の部　　単位：円

		令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算
収入	前年度繰越金	442,995	442,995	542,995
	一般会計より繰入	100,000	100,000	100,000
	合計	542,995	542,995	642,995
支出		0	0	0
積立金合計		542,995	542,995	642,995

令和5年度人事案

○会　　長／信夫　優子（43回）
○副　会　長／金井　敏明（41回）　菅原　幸夫（42回）
阿部　浩美（54回）　白畑　優（60回）
○監　　事／鳥海　重年（45回）　小山佐知子（45回）

未来をつくるのは、
いつだって今だ。
120th
120th Anniversary
コマツ・コーポレーション
株式会社 小松写真印刷
本社｜山形県酒田市京田2-59-3　tel.0234-41-0011
東京事務所｜東京都港区芝大門1-1-32
御成門エクセレントビル7F tel.03-6809-2890
120年培った技術と心をたずさえて、これからも地域文化に貢献するため新たなフィールドに挑んでいきます。

文京区目白台の緑豊かな男子大学生寮
和敬塾
1955年の創立以来、5000人以上のOBが各界で活躍中です。それぞれ特色を持った東・西・新南・北寮の4つの寮で、約40大学に通う300人の大学生・留学生・大学院生が共同生活を送っています。
見学・体験宿泊随時受付中

公益財団法人和敬塾
〒112-8682
東京都文京区目白台 1-21-2
代表 03(3941)7446
https://www.wakei.org/
boshu@wakei.or.jp

治療旅館
YAMAGATA WAKABARYOKAN
代表取締役社長
矢野正俊
酒田市本町２－３－９
TEL　0234－24－8111
URL:http//wakabaryokan.jp/
E-mail:sakata@wakabaryokan.jp/